

学校だより ～人と人をつなぐ～ 第7号(10月号)①



【や】 やさしい心をもつ子

【わ】 わかる・できる・考える子

【た】 たくましくげんきな心と体をつくる子

令和5年9月28日
市川市立八幡小学校
校長 石井 辰治

子どもたちが、自分から進んで挨拶ができますように。

正門のところで、毎朝挨拶をしていると、多くの子どもたちから素敵な挨拶が返ってきます。笑顔で挨拶をする子、元気に挨拶をする子、相手の目を見て挨拶をする子、立ち止まって挨拶をする子、みんな素晴らしいです。何よりうれしいのは、自分から先に挨拶ができる子です。自分で、意思を持って関係する大人や友達に挨拶ができることは素晴らしいことで、子どもの頃にその習慣がつけば、一生役に立つことでしょう。

学校でも引き続き声をかけてまいりますので、ご家庭でも是非お声かけをお願いいたします。学校一家庭一地域の知り合いの皆様が、子どもも大人も元気な笑顔で挨拶をかわせるようになると素晴らしいと思っております。

以前、長野県のある街に旅行した時に、町の中学生在が、観光客だとわかる私たちに素敵な挨拶を次々とかけてくれたことがありました。感動して、その町が大好きになりました。市川で、同じことは難しいと思いますが、挨拶は人と人をつなぐ大切な言葉。後期の大きな目標にしたいと思っております。



【10月行事予定】

日	曜	校内行事等	日	曜	校内行事等
1	日		17	火	2年生校外学習(千葉方面)
2	月	助産師さん講演5年生・保護者	18	水	読書郵便(低→高) 4年車いすバスケット出前授業
3	火		19	木	
4	水	委員会	20	金	1年校外学習(船橋方面)
5	木	5・6年新体力テスト②	21	土	白幡神社(子ども神輿)
6	金	前期・後期区切りの式・陸上部壮行会	22	日	
7	土	地区別音楽会10:00(三中)	23	月	
8	日	*地区別音楽会は、入場制限があります。	24	火	校内授業研 1～3年14:05 4～6年14:5下校
9	月	スポーツの日	25	水	
10	火	後期開始	26	木	2年町たんけん②
11	水	PTA常任委員会 定例研13:10下校	27	金	
12	木	SC来校	28・29	土日	
13	金	市川市小学校陸上大会	30	月	
14・15	土日		31	火	
16	月	市川市小学校陸上大会予備日	*9月30日(土)は、葛飾八幡宮の子ども神輿です。		

スポーツの秋 暑さが一段落しました。体を動かしましょう!

新型コロナウイルスが5類になったことを受け、本年度は、マスクを外す日常生活が戻ってきました。9月の報道や学校の状況を見ると、少しインフルエンザやコロナについても安心できない状況です。換気や、状況に応じたマスクの着用なども一人一人判断しながらの学校生活が今後も続きます。ご承知おきください。

そのような中、行動の制限や猛暑で、子供たちの体力が気になるところです。第1回・第2回学校運営協議会でも、話題となりました。

そこで、コロナ以前とコロナ禍における、八幡小学校の児童の体力を分析してみました。

コロナ前の2019年度と今年2023年度の八幡小学校体力テストの結果を見ると、体力が向上した学年もあれば、低下した学年もあり、コロナ禍で大きな変化は見られず、八幡小の児童の体力が低下したとは言えませんでした。しかし、コロナ禍の前から全国平均より低い種目が多く、どの学年も体力の向上を今後とも目指す必要があります。学年でコロナ禍前より記録が向上している学年は、4年男子・5年男子・6年女子でした。相対的に、低学年の記録が低下し、高学年が向上している傾向が見られました。女子は全校としてシャトルランの記録が低下しました。女子の持久力向上が課題です。また、男女とも立ち幅跳びの記録が低下しました。瞬発力に課題がみられます。

学校では、体育の授業の充実や休み時間の外遊びの奨励、外部の方をお呼びしてスポーツの魅力を伝える授業の実施など、今後とも積極的に取り組んでまいります。

ご存じの通り、幼少期に適切な運動を行うことは、とても大切なことだと言われております。①バランスの取れた体②身体の諸機能の発達③健康的な生活習慣の形成④生活習慣病になる危険の減少等に効果があると考えられています。

また、文部科学省のデータによると、ご家庭で子供たちとスポーツについて①一緒にする②一緒に見る③一緒に話をする家庭の児童は、全く行わない児童と比べるとそれぞれ体力合計点が高い傾向が見られます。

スポーツの秋、歩いたり自転車をこいだりするなど含め、日常的に体を動かす機会を増やすことについてご家庭でも子供たちと考えてみていただければと思います。

9月1日 防災の日 ～1923年9月1日の関東大震災の惨事を教訓として～



引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました。当日は、酷暑の中でしたので、引き渡しを廊下で実施させていただきました。ここに、放送で流した校長の話を掲載させていただきます。ご参考までに、ご一読ください。



『本日の訓練が、子供たちとともに防災について考えていただく機会となれば幸いです。大地震が起きた際は、通学路のブロック塀、電柱、建物が倒れているところや危険な場所ははどこか。火災が発生している場所はどこか。などについて保護者の皆様と情報を共有することは重要です。また、子供たちといざというときにどう行動するかの話し合いをしておくことも大切です。地震発生時、子供たちと別の場所にいた場合はどうするか。家や学校の備蓄は何が必要か。家などが倒壊するなどした場合どこに避難するかなどです。』

また、お帰りの際には、通学路の危険箇所として、落ちてきそう、倒れてきそう、動いてきそうなものをご一緒に見つけていただき、いざというとき、児童が自らの命を自分で守れるよう、引き続きご家庭・学校でともに声掛けをしていけたらと思います。ありがとうございました。』

学校だより ～人と人をつなぐ～ 第7号(10月号)②



【や】 やさしい心をもつ子
【わ】 わかる・できる・考える子
【た】 たくましくげんきな心と体をつくる子

令和5年9月28日
市川市立八幡小学校
校長 石井 辰治

SDGs 出前授業 三浦 様
皆が幸せに暮らせるように 9月12日



知ることのその先に！ 私たちができることは？ 6年3組

太陽光調理エコクッキング 9月6日
千葉県地球温暖化防止活動推進委員の皆様

富田様 松本様

かるぴかでポップコーンを作ろう！ 6年1組

9月6日に、パラボラ型のソーラークッカーを持参いただき、燃料がいらぬ調理についてお話いただきました。



SDGs や世界の飢餓、そしてフードロスについて、詳しい数字を交えても分かりやすく、私たちが考えるべきことをたくさん教えて下さいました。大変勉強になりました。三浦 様 お忙しい中、ありがとうございました。

八幡小学校は、特色のある取り組みとして、国語科と総合的な学習の時間の研究を重ねてまいりました。本年度も、市川市の学力向上推進校として、11月には公開研究会を予定しております。
また、総合的な学習の時間や生活科の時間、道徳の時間など様々な時間で、地域の方や保護者の皆様にご支援・ご指導をいただきながら、体験を通しての深い学びを進めております。今後とも、ご理解・ご協力をお願いいたします。

カレー作りのためにグループで楽しいエコショッピングを経験させていただきました。フードマイレージとは何か。どんな工夫をすることが大切か。千産千消の意義は何か。様々なことを楽しく教えていただきました。大変勉強になりました。ありがとうございました。

SDGs エコショッピング 6-3
岩崎様・松本様・松丸様 9月13日



3年 人権教室 人権擁護委員
増田様・川添様 9月11日



加藤海苔店 加藤洋一様 西村真由美様
海苔の貴重なお話 ありがとうございました。

令和5年9月13日～ 八幡小学校 第4年

2年 町探検① 9月19日
保護者の皆様
ありがとうございました。



人権について、いじめについて、ビデオとわかりやすいお話をうかがい、強くとても心に残りました。今日教えていただいたことを、これからの日々に生かしていきます。



私たちに、海苔のことについて、わかりやすく詳しく話をさせていただき、さらにいろいろなことを知りたくなりました。
また、おいしい海苔を食べさせていただき、海苔の食いを実践させていただきとてもうれしかったです。ありがとうございました。

<特集>私たちの住んでいる市川ってすごいところ！！

3年生 市内巡り

学校だより第7号(10月号)③

縄文時代の遺跡貝塚

- …市川には、貝塚が50か所以上。貝塚が集中していることでは日本一です。
- …4000年前ごろ作られた、市立第三中学校の近くの曾谷貝塚は、東西200m南北240mもある馬蹄形の貝塚で日本でも最大級の大きさがあり国の史跡です。

市川の由来…「市川(いちかわ)」の地名は、江戸川が坂東一の大きな川であったことから「一の川(いちのかわ)」と呼ばれた、また川の下流沿岸で荷を積んだ川舟が集まって市が開かれ「市川」と呼ばれた、などに由来します。一の川に続く川を二川(ふたがわ)、三河(みかわ)と言ったそうです。*坂東とは、関東地方の古い呼び名

市川の関所…江戸時代には、市川に関所が置かれ、市川の関所を通過して江戸へ向かう大名がたくさんいました。佐倉藩、大多喜藩、五井藩など文政4年(1821)の記録では、10もの藩の大名が市川を通ったそうです。この八幡宿で人や馬を江戸まで雇うのが普通でした。八幡は、そのような人馬をあつかう商人が多くいました。

行徳の神輿…行徳は日光東照宮の眠り猫で名高い彫刻師左甚五郎の流れをくむ浅子神輿店があり、神輿の町として知られていました。高度な技術のいる神輿づくりの職人さんがたくさんいて全国から神輿の注文が来ていました。現在でも、中台神輿店さんには、行徳神輿ミュージアムがあり、この度3年生が社会科見学でお世話になりました。

市川の梨…明和6年(1769)八幡村で寺子屋の先生をしていた川上善六がまずしい農民を救うため、美濃地方(岐阜県)の梨の生産を学んで市川に伝えました。善六は砂地に適した梨を植え、水桶で水をかついでかけ、苦心して梨をつくりました。江戸時代の終わりには、八幡、市川、国分、大柏、中山あたりで梨づくりが盛んになりました。市川の北部(大町付近)は千葉県でも一二を争う梨の生産地です。今年の3年生は、大町のすぐ隣の松戸市の農家さんに梨狩りに行き、お話を伺いました。

その他…このほかにも、市川には、古墳、お寺、神社、市川市に關係する文学作品や作家などの史跡・施設などの歴史・芸術・文化や自然科学を学べる場所がいっぱいです。ご家族で是非調べたり足を運んだりしてみませんか。

*市川市HP いちかわ景観100選も是非ご覧ください。

(参照:ジュニア版 市川の歴史 中津攸子著)

The map features several key locations and activities:

- 少年自然の家・自然観察園**: A yellow label with a photo of children in a natural setting.
- 梨**: A yellow label with a photo of a pear.
- 貝塚**: A white label with a photo of shells.
- 古墳・国府・国分寺**: A white label with a black icon of a tomb.
- 白幡天神社**: A white label with a black icon of a shrine.
- 関所・市**: A white label with a black icon of a gate.
- 八幡小**: A yellow label with a black icon of a school.
- 葛飾八幡宮**: A white label with a black icon of a shrine.
- 梨 はじまり**: A white label with a yellow icon of a pear.
- 常夜灯**: A white label with a photo of a traditional lantern.
- 神輿**: A white label with a photo of a festival float.
- 宮内庁鴨場**: A white label with a black icon of a duck pond.
- 野鳥観察舎**: A white label with a photo of a bird observation house.
- 海苔・旧塩田**: A white label with a photo of seaweed.

<千葉県市川市パズル>